



IWATE BANK NEWS LETTER



平成30年11月9日

株式会社岩手銀行
公益財団法人さんりく基金

産学官金連携による「第3回外国人留学生モニターツアー in 釜石大槌」の実施について ～多言語同時翻訳システムを活用した 快適周遊！三陸潮風サイクリング×いわて寿司～

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）と公益財団法人さんりく基金／三陸DMOセンター（代表理事 保和衛）は、公益財団法人岩手県観光協会、岩手大学、岩手県立大学、観光事業者など「産・学・官・金」の連携により、今般、「第3回外国人留学生モニターツアー」を遠野市、釜石市、大槌町において開催いたしますのでお知らせします。

本モニターツアーは、ラグビーワールドカップ2019™が釜石市で開催されることに伴う、インバウンド対策と震災復興に資することを狙いとして、平成29年6月に宮古市、岩泉町において初めて開催し、平成29年11月には釜石市、大船渡市において第2回を開催しております。

今回は、ラグビーワールドカップ2019™の会場となる釜石市鶴住居地区と近隣の遠野市、大槌町において、観光客向け体験型ツアーを行い、受入態勢の整備とツアーの磨き上げにつなげることを目的としています。また、インバウンド受入態勢においては、翻訳環境の整備が重要と考えられることから、同時に多言語翻訳システムを活用し、外国人留学生への案内等に役立てます。

なお、このツアープログラムは、平成28・29年度に三陸DMOセンターにおいて実施した「三陸観光プランナー養成塾」の修了生の企画によるもので、外国人留学生と地元観光業者との相互交流を行い、実際の旅行商品の造成・販売へとつなげていく予定です。

岩手銀行では、今後もこうした観光振興など地方創生の取組みを強化し、地域経済の活性化ならびに三陸沿岸地域の復興支援に貢献してまいります。

記

1. 事業名

第3回外国人留学生モニターツアー in 釜石大槌
～多言語同時翻訳システムを活用した 快適周遊！三陸潮風サイクリング×いわて寿司～

2. 目的

三陸地域におけるインバウンド拡大に向けた改善点を把握するとともに、外国人留学生と地元観光事業者等相互の意見交換等を通じ、観光客受入拡大に向けた態勢整備と旅行商品の造成につなげる。

3. 日時

平成30年11月17日（土） 8：00～19：00
〃 18日（日） 8：30～16：30

岩手銀行

公益財団法人さんりく基金



IWATE BANK NEWS LETTER



4. 場 所

平成30年11月17日(土) 遠野市内および釜石市内
" 18日(日) 釜石市内および大槌町内

5. 参加者

県内大学留学生 7名(岩手大学4名、岩手県立大学3名)

6. 連携団体

(1) 主催: 岩手銀行、公益財団法人さんりく基金

(2) 共催: 岩手県、公益財団法人岩手県観光協会

(3) 協力: 岩手大学、岩手県立大学、釜石市、大槌町

株式会社フォルテ、一般社団法人遠野ふるさと公社、一般社団法人遠野わさび公社

株式会社かまいしDMC、釜石ローカルベンチャー、宝来館

一般社団法人三陸ひとつなぎ自然学校、一般社団法人大槌町観光交流協会、内金崎自転車商会

7. 主な内容

(1) 平成30年11月17日(土) ※◎印は三陸観光プランナーのプロデュースによるプログラム

・盛岡駅出発

◎遠野市宮守町 (根わさび収穫体験)

・創作農家こすもす (昼食: 農家ランチ)

◎宝来館~箱崎白浜漁港〔往復〕(スポーツ電動自転車を活用したサイクルツーリズム)

◎宝来館 (夕食: 市場に未流通の魚を活用した新しい食「いわて寿司」の提案、意見交換会、宿泊)

(2) 平成30年11月18日(日)

・鶴住居復興スタジアム(防災ガイド)

◎室浜漁港~県道231号線(スポーツ電動自転車を活用したサイクルツーリズム)

・チャリカフェ (軽食: 大槌町産のハチミツを使用したワッフル等を提供予定)

◎蓬萊島 (見学)

◎おしゃっち (昼食: 郷土料理、意見交換会)

・盛岡駅到着

8. 多言語同時翻訳システムについて

本システムは、3種類以上の言語について同時に翻訳するシステムで、株式会社フォルテで開発したものです。今回のモニターツアーではガイドから留学生への説明の際にこの多言語同時翻訳システムを使用します。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

岩手銀行法人戦略部 公務・地方創生室 山崎

TEL: 019-624-8742

公益財団法人さんりく基金 三陸DMOセンター 北田・田村

TEL: 019-629-5572

(岩手県商工労働観光部観光課内)

岩手銀行

公益財団法人さんりく基金